



大島事業所トピック No. 383

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

平成30年3月26日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 18

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <http://www.ifarc.metro.tokyo.jp>

平成30年4～7月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

黒潮は、引き続き A 型で推移

平成30年4～7月の海況予報が、3月26日に水産庁より発表されましたので、お知らせします。

海況の現況

黒潮は、引き続き潮岬を離岸し、東海沖で大きく蛇行した後、伊豆諸島海域を北流する A 型で経過しました。1月中旬から下旬には、黒潮の北流部の流路変動に伴い、三宅島付近から遠州灘へ暖水が波及しました。また、2月から3月上旬には、三宅島付近から、遠州灘から熊野灘へ断続的に暖水が波及しました。現在は、潮岬沖を離岸して東進した黒潮は、東海沖で 31° N 以南まで蛇行し、伊豆諸島の西側を北流した後、三宅島付近から北東へ流去しています。

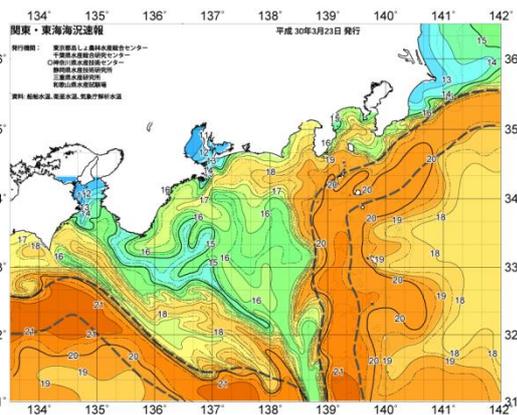


図1 関東・東海海況速報

(平成30年3月23日)

海況予測 (平成30年4月～7月)

今後も、東海沖で大きく蛇行する A 型で経過する見込みです。都井岬から足摺岬では接岸傾向、潮岬では離岸傾向が持続することが予測されています。そのため、黒潮流型の変動を伴う、流路

の変化はなく、引き続き大蛇行が継続するという予測になりました。

伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域の沿岸水温は、A型時には伊豆諸島付近を北流する黒潮の影響によって「平年並」～「高め」となることが推測されます。今回の予報では、黒潮からの影響を受けて、三宅島や神津島周辺では水温が「高め」となるが、新島、大島周辺では黒潮の内側となるために、水温は「平年並み」で推移することが予測されます。また、黒潮流路の小規模な変動による暖水波及の発生が予測されます。よって予測期間中は概ね「平年並」～「高め」で経過し、一時的に「高め」～「極めて高め」となることが予測されます。

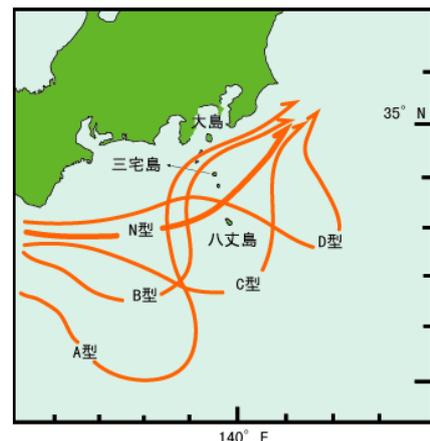


図2 黒潮流路の代表的なパターン

A型：八丈島の北を通過

C型：八丈島の南を通過

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ

(<http://www.ifarc.metro.tokyo.jp/20.html>)

で公開しております。ぜひご利用下さい。

